

2022年6月30日

各位

株式会社 紀陽銀行

「サステナブルファイナンス目標および二酸化炭素排出量削減目標」の策定について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、「地域社会の繁栄に貢献し、地域とともに歩む」という経営理念のもと、2019年3月に「紀陽SDGs宣言」を策定、SDGsの達成に貢献するためさまざまな事業活動を展開しています。

こうした取り組みをさらに進めていくため、2030年に向けたサステナブルファイナンス目標、および二酸化炭素排出量削減目標を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

紀陽銀行は、今後も事業活動を通じて地域社会の課題解決に取り組むことで、脱炭素社会の実現や持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

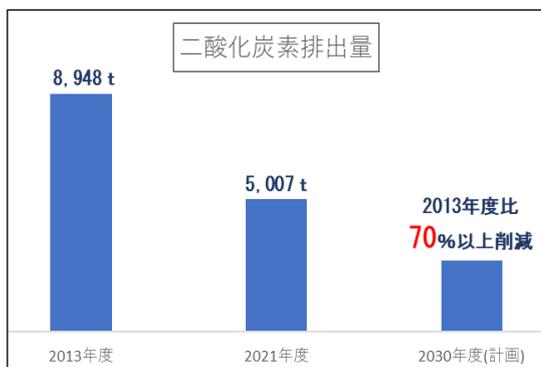
記

【サステナブルファイナンス目標】

実行目標額	累計7,000億円
対象期間	2022年4月～2030年3月（8年間）
対象となる投融資	サステナビリティ・リンク・ローン、グリーンボンド、グリーンローン等のほか、SDGs応援ローンや地域の持続的発展に寄与する投融資

【二酸化炭素排出量削減目標】

削減目標①	2030年度に2013年度比70%以上削減
削減目標②	2050年度のカーボンニュートラル達成
測定対象	当行の電気・ガス・ガソリン等の使用量から算出した二酸化炭素排出量 ※Scope 1、Scope 2に該当



以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、ゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール12「つくる責任、つかう責任」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

